

危険物 仮貯蔵 仮取扱 承認申請書

| | | | |
|--|--|----------------------|--|
| 〇〇年〇〇月〇〇日 | | | |
| 小野市消防長 様 | | | |
| 申請者 住所 〇〇市〇〇町〇〇番地 (電話〇〇-〇〇〇〇) 〇〇株式会社 氏名 代表取締役 消防 太郎 ㊟ | | | |
| 危険物 | 貯蔵取扱場所 | 〇〇市〇〇町〇〇番地 電話〇〇-〇〇〇〇 | |
| | 所有者 | 住所 | 〇〇市〇〇町〇〇番地 |
| | | 氏名 | 〇〇株式会社 代表取締役 消防 太郎 |
| | 現場管理責任者 | 〇〇市〇〇町〇〇番地 | 危険物取扱者資格有(取得年月日) ・無 〇〇年〇〇月〇〇日 乙種 第4類 |
| | 住所・氏名 | 消防 花子 | |
| 類別・品名・数量 | 第4類 第2石油類 航空機燃料 2,000ℓ | 指定数量の 2.0 倍 | |
| 仮貯蔵 仮扱い期間 | 〇〇年 〇〇月 〇〇日から 〇〇年 〇〇月 〇〇日まで (10日間) | | |
| 仮貯蔵 仮扱いの方法 | 農薬の空中散布のためのヘリコプターの燃料を貯蔵する。 必要に応じヘリコプターに給油する。 | | |
| 仮貯蔵 仮扱いの 管理方法 | 防災シートを敷き、その上にドラム缶10本を置く。 周囲を高くし、油流出を防止する。 周囲に柵を設ける。標識及び消火設備を設ける。 | | |
| 仮貯蔵・仮扱いを するに至った理由及 び期間経過後の処理 | 農薬散布は一時的なものであり、仮設のヘリポートを 設けたため、期間終了後はすべて撤去する。 | | |
| ※ 受付欄 | ※ 経過欄 | ※ 手数料欄 | |
| | 承認年月日 年 月 日 承認番号 | | |

- 備考 1 ※印の欄は、記入しないこと。
 2 仮貯蔵仮扱いの方法には、現地周辺に設けるさく等の概要を併記すること。
 3 仮貯蔵仮扱いの管理方法には、消火設備、巡視の時刻と回数等を併記すること。